

事業所名 グループホーム西井

作成日 : 平成 29年 10月 18日

評価結果

市町提出日 : 平成 29年 10月 19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者関わる時間を大切にし、又その日に仕草等から思いや意向を把握し、朝、夕の申し送りに報告したり、連絡帳に記録しているが利用者個々の思いや意向を全職員が共有する事が少し課題となっている。	利用者個々に関わりの中で把握した事を、介護記録を開いた所、一日の過ごし方の所へ人型を入れ現在の本人の困りごと今の気持ちや痛み、痒みのある所等をその都度記入しより一層の共有を図る。	スタッフが必ず目を通す所へ人型の用紙を置き、人型の周りに現在の本人の困りごと今の気持ちや痛み、痒みのある所等を記入、解決すれば変更し、常に現在の状況が全職員間で共有できるよう実施する。	6 か月
2	35	南海トラフ地震や今後起こりうる災害対策において現在、頭を守るヘルメットがホームに3個しかない。	防災関連備品の追加整備	1日の職員の最大出勤数を考慮し7個購入検討し万全に備える。入居者様は防災頭巾を各居室の見える所の壁(触られる方はクローゼット中)に準備済	3 か月
3	35	緊急連絡網は以前からあるが夜間想定連絡方法は実施した事がない。	今まで以上に防災意識を高めいざと言う時に備える。	19時より緊急連絡網により電話連絡、防災訓練の連絡を行う。電話のあった時間をメモ。電話を受けた方は次の方へ電話連絡の繰り返し(不在の時は次の方へ) ホーム出勤時に時間を用紙に記入してもらう。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。